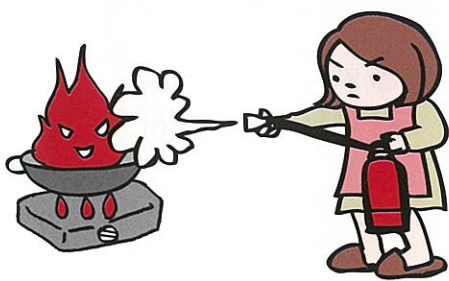


出火したら

① 通報 ② 初期消火 ③ 避難



- 大きな声で「火事だ！」と叫び、隣近所に知らせる。
- 声が出ない場合は、非常ベルや音の出るものをたたいて知らせる。
- 小さな火事でも必ず119番に通報する。



- 消火器や水の他にも、ぬらしたシーツやタオルなど身近なものも活用する。
- 油なべに水はかけない。また、油なべに近すぎる位置で消火器を使用すると、油が飛び散る危険性がある。



- 火が天井まで届いたら、すぐ避難する。
- 被害が広がらないように、燃えている部屋の窓・ドアを閉める。
- ぬれたハンカチ等を口鼻にあて、低い姿勢で避難する。

通報の流れ

119番通報

火事・救急

住所・目標

燃えているもの・患者の状態



消火器の使い方

消火器の使用手順は
ピ・ノ・キ・オ



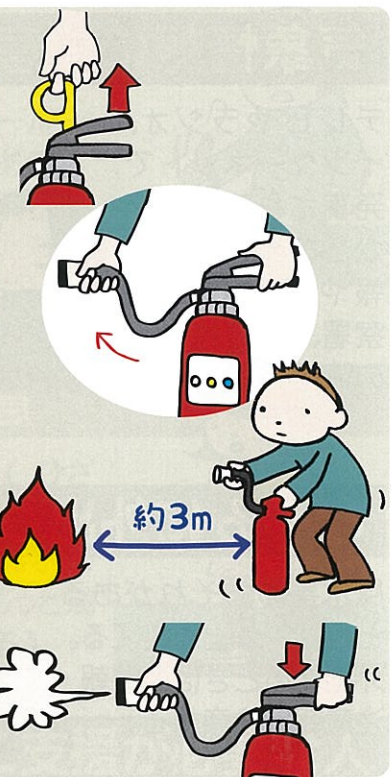
ファイ太くん

ピ ピンを抜く

ノ ノズルを持つ

キ 距離をとって

オ (レバーを) 押す



みんなでチェック

一酸化炭素(CO)

火災による煙は、一酸化炭素などの有毒ガスを多く含んでいます。一酸化炭素は無臭で、血中のヘモグロビンと結合しやすく(酸素の約250倍!!)、呼吸を妨げます。この煙を吸うと、数秒～数十秒で体が思うように動かず、意識を失い、最終的には死に至ります。火災そのものの被害はそれほど大きくないのに、死者が発生するのは、このためです。



煙のスピード

成人の歩くスピード
約1~1.2m/秒
(個人差あり)

